

池田銀行

- 1950 1951年 10月開業
資本金3,500万円
清瀧幸次郎 頭取就任
- 1960 1960年 大阪支店開設
1963年 大阪証券取引所第2部に上場
1964年 神戸支店開設
- 1970 1971年 資本金20億円に増資
東京証券取引所第2部に上場
東京支店開設
1972年 東京・大阪証券取引所第1部に上場
外国為替業務開始
1973年 資本金33億5,000万円に増資
1977年 京都支店開設
- 1980 1980年 清瀧一也 頭取就任
1983年 国債等の窓口販売開始
1985年 公共債ディーリング業務開始
1986年 外国為替コルレス業務開始
1987年 資本金56億円に増資
1988年 担保付社債信託業務の免許取得
第1回無担保転換社債(100億円)発行
1989年 コルレス包括承認銀行に昇格
1990年 公募増資実施 資本金143億円に
CD・ATMの本格的日曜稼働の開始
1992年 VI(ビジュアル・アイデンティティ)の導入
1993年 中間発行増資実施 資本金196億円に
1994年 信託業務開始(代理店方式)
情報システムセンター完成
- 1998年 ブロック別営業開始
投資信託窓口販売開始
- 1999年 第三者割当増資実施 資本金278億円に
- 2000 2000年 第2回無担保転換社債(80億円)発行
阪急電鉄とATM共同運営会社設立
ステーションATM「Patsat」事業開始
第1回ビジネスマッチングフェア開催
堂島営業部・大阪西支店開設
- 2001年 服部盛隆 頭取就任
第三者割当増資実施 資本金332億円に
損害保険商品販売開始
神戸支店移転、プライベートバンキングプラザ開設
- 2002年 東京支店移転、住宅ローンプラザ設置開始
生命保険商品販売開始
摂津支店開設、六甲支店移転
- 2003年 “ニュービジネス助成金”など“地域起こし制度”創設
大阪支店移転、塚口支店・逆瀬川支店開設
- 2004年 第3回無担保新株予約権付社債(100億円)発行
三菱商事と業務協力の覚書を締結
日本政策投資銀行と新株予約権付協調融資実施
第1回ビジネス交流会開催
“コンソーシアム研究開発助成金”創設
千里丘支店開設
第1回チャリティフェスタ開催
野村證券との提携による“証券仲介業務”開始
“池銀キャピタル夢仕込ファンド1号投資事業組合”設立
関西学院大学との産学連携協定に基づく投融資制度を創設

泉州銀行

- 1950 1951年 1月株式会社泉州銀行設立登記
資本金3,000万円
吉田忠郎 頭取就任
2月本店(岸和田市魚屋町91-1)にて営業開始
- 1953年 資本金を6,000万円に増資
大江清 頭取就任
- 1954年 資本金を1億2,000万円に増資
- 1955年 和歌山支店開設
- 1956年 資本金を2億4,000万円に増資
- 1959年 本店を岸和田市宮本町に移転
- 1960 1960年 資本金を3億2,000万円に増資
1963年 佐々木勇蔵 頭取就任
1964年 資本金を5億円に増資
1967年 外貨両替商業取扱認可
1968年 外国為替業務を開始
- 1970 1970年 資本金を12億円に増資
1971年 東京支店開設
1972年 資本金24億円に増資
大阪証券取引所第2部へ株式上場
- 1973年 大阪証券取引所第1部へ株式上場
シンボルマーク制定、企業理念「愛と責任」確立
- 1974年 中込達雄 頭取就任
資本金37億円に増資
普通預金、納税準備預金、為替、オンライン処理実施
- 1975年 現金自動預金機(AD)第1号機導入
スィフト(国際銀行データ通信システム)加盟
- 1976年 海外コルレス業務開始
- 1979年 空港問題連絡会設置
- 1980 1980年 関西新空港対策本部設置
1981年 ローンセンター設置
1982年 海外コルレス包括承認
1983年 国債の窓口販売開始
1984年 日本銀行代理店契約締結
資本金40億7,000万円に増資
- 1985年 債券ディーリング開始
- 1986年 債券フルディーリング開始
CD、ATMの時間延長、休日稼働実施
- 1987年 ALM委員会設置
資本金80億円に増資
- 1988年 第1回無担保転換社債100億円発行
担保付社債信託事業免許の取得
- 1990 1990年 公募増資1,000万株の実施
1991年 第1回泉州・千鶴利マラソン協賛
1992年 国際業務総合オンライン開始
第1回せんぎんコンサート協賛
- 1993年 外国為替店舗新設に関する包括許可取得
亀井敬之 頭取就任
- 1995年 懸賞品付定期預金「空港夢物語」発売
- 1997年 テレホンバンキング「ダイレクトホン」本格稼働
- 1998年 システムセンター竣工
- 1999年 投資信託の窓口販売を開始
優先株による第三者割当増資128億円を実施
柳曾健二 頭取就任
第1回泉州市民卓球大会に協賛

池田銀行

- 2005 2005年 基幹システムを“NTTデータ地銀共同センター”へ移行
生体認証機能搭載の“ICキャッシュカード”発売
商工組合中央金庫と業務協力協定締結
- 2006年 国内外公募等による増資実施 資本金477億円に
甲南大学と産学連携協定を締結
同志社大学との産学連携協定に基づく投融資制度を創設
蘇州駐在員事務所開設
第1回宝塚歌劇賞切公演開催
インターネット支店開設、すみれの花定期預金発売
- 2007年 “大阪梅田池銀ビル”竣工
大阪梅田営業部・プライベートバンキングサロン開設
南千里支店移転、彩都支店・芦屋支店開設
中小企業基盤整備機構近畿支部と業務提携
“京大ベンチャーNVCC1号投資事業 有限責任組合”へ出資
新型ICキャッシュカード「スタシアサイカ」取扱開始
ポイントサービス取扱開始
堺筋支店開設
“がん保険”医療保険”販売開始
- 2008年 “介護保険”販売開始
第三者割当増資実施 資本金643億6,500万円に
“手のひら”“と”指”の両静脈認証方式対応の新型ATM設置開始
大阪府立大学・大阪市立大学と産学連携協定を締結
“同志社ベンチャー1号投資事業有限責任組合”へ出資
- 2009年 ステーションATM「Patsat」阪神電鉄沿線に拡大
第三者割当増資実施 資本金768億6,500万円に
神戸大学と産学連携協定を締結

泉州銀行

- 2000 2000年 普通株による第三者割当増資200億円を実施
(三和銀行の持分法適用関連会社となる)
三和銀行とATM相互開放開始
株式会社バンク・コンピュータ・サービス設立
- 2001年 普通株による第三者割当増資650億円を実施
(三和銀行の子会社となる)
吉田憲正 頭取就任
創立50周年を迎え、地元自治体に植樹の寄贈
損害保険の窓口販売を開始
鳥取銀行とのシステム共同化を開始
「天候デリバティブ」の取扱を開始
- 2002年 地区住宅ローンセンター(全16カ所)を増設
「センギン ダイレクトライン」サービス開始
(本格的なインターネットバンキングの開始)
生命保険商品の窓口販売を開始
ダイレクト支店開設
- 2003年 インターネット投資信託取扱開始
第1回センギン・ビジネス商談会開催
- 2004年 法人向けインターネットバンキングの開始
UFJつばさ証券との提携による証券仲介業務の開始
- 2005 2005年 大正銀行とのシステム共同化を開始
東京三菱銀行とATM相互開放開始
- 2006年 一時払終身保険の取扱を開始
個人のお客様専用店舗「千里中央支店」を開設
生体認証機能付 センギン デュアルICカードの取扱を開始
南海電鉄難波駅構内に センギン クイック外貨
両替ショップ難波駅店を開設
- 2008年 がん保険の取扱を開始

池田泉州ホールディングス

- 2009 10月1日 持株会社「株式会社 池田泉州ホールディングス」設立 資本金500億円
東京証券取引所・大阪証券取引所第1部に上場
- 2010 3月19日 公募等による増資実施 資本金723億11百万円
4月1日 新銀行の設立に先がけて、新制服を両行で統一・改定
5月1日 子会社の池田銀行と泉州銀行が合併し「株式会社 池田泉州銀行」が誕生
6月11日 「関西活性化シンポジウム」開催

